

平成25年度 大牟田市居住支援協議会 事業報告

事務局(社協と市・建築住宅課)を中心に構成団体より協力を得て、①空き家実態調査、②周知・啓発活動、③モデル事業の研究を行った。

【年間実績表】

取組内容	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議	● 総会		■ コアメンバー 会議	■ ■		■ ■ コアメンバー 会議		■ コアメンバー 会議	■	● 全体 会議
空き家 実態調査				← 民生委員による一次調査 →			← 有明高専による二次調査 →			
周知 啓発活動			● フェイスブック 開始		● パンフレット 作成	● ホームページ 開設	● セミナー 開催		● ワーク ショップ開催	
モデル 事業研究			← 情報収集 →		← 先進地視察 →		← 検討 →			
	視察先: 空き家活用研究会(香川)・おかもやま入居支援センター(岡山)・京都市居住支援協議会・京都府住宅供給公社・宝塚市社協・コレクティブハウジング社(東京)・ふるさとの会(東京)・東京都庁・糸島空き家プロジェクト・創造館クリエイティブハウス(北九州)									
その他							← 住情報システム構築研究委託 →			

①空き家実態調査

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 民生委員による一次調査(9～11月) 〔空き家の位置を住宅地図へ記入。〕 ● 有明高専による二次調査(12～3月) 〔建物の構造、駐車場の有無、周辺の道路状況などを調査し、建物を状態別に分類する。〕 	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大牟田市内に空き家が2,853戸(集合住宅を除く戸建て中心)あることが判明。 ● 建物を状態別に分類したことで、活用できそうな家、倒壊の危険がある家などを確認できた。
--	--

②周知・啓発活動

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> フェイスブック開始(8月) パンフレット作成(10月) ホームページ開設(12月) セミナー開催 <p>日時:平成26年1月17日 (金) 13:00~16:35</p> <p>会場:イオンホール(イオンモール大牟田)</p> <p>テーマ:①サービス付き高齢者向け住宅の運営課題 ②空き家を活用した地域活性化のまちづくりについて考える</p> <p>参加者:160名 (一般市民、福祉・不動産関係者等)</p> ワークショップ開催 <p>日時:平成26年3月8日(土) 9:00~12:30</p> <p>会場:大牟田文化会館 会議室</p> <p>テーマ:空き家の活用方法を考えよう!</p> <p>参加者:30名 (事務局、有明高専、九州大学)</p> 	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> セミナーやワークショップの開催後は市民より空き家活用や物件紹介について相談の声寄せられた。 <p>ホームページ http://sumiyoka.net</p>  <p>大牟田住みよかネットで検索するとご覧いただけます</p> 
---	--

③モデル事業の研究

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き家の活用や入居支援を積極的に行っている先進団体へ視察に行き、ヒアリング等を実施。視察先の取組みを参考に空き家活用事例や入居支援の仕組みや体制について検討を行った。 	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①広報・啓発、②入居に関する支援、③データ収集・分析を重点課題として、モデルプロセスをまとめた。
---	--

④その他

<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き家実態調査結果を受けて空き家等の情報を検索できる住情報システム構築の研究を(株)Lab2へ委託。 	<p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 住まいを探す人の意思を尊重し、支援する人たちも安心できるような住まいの検索システムを目指し、その基礎システムが出来上がった。
--	--